

『やまなし農業女子』活動報告



1. やまなし農業女子とは

「山梨が好き、農業が大好き！」な女性農業者の集まりです。
農業者人口の約半数が女性です。女性ならではの視点を活かし、山梨の農業の魅力を社会に広く伝え、地域活性化を図りたいと考えています。



現状と課題

農業を成長産業に！

ギャップ

経営者として未成熟



活動実践の場として
2019年4月発足

解決策

地域活性化に資する活動

経営者としての農業女子の成長

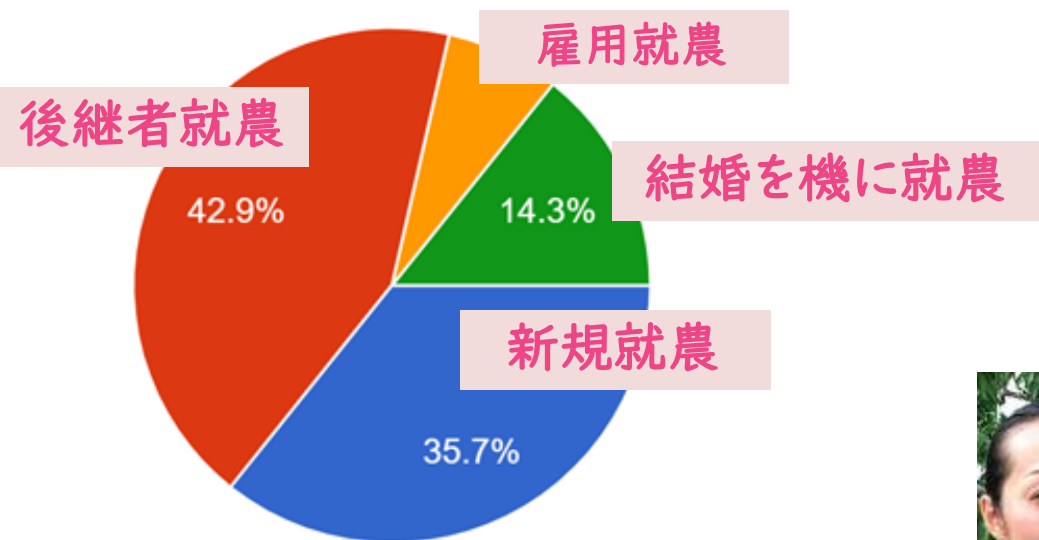
山梨の農業/
やまなし農業女子のPR

2. メンバー構成

現在メンバーは19名

前職の経験、個々の強みを活かす!

元デザイナー、元SE、元パティシエ、元販売員、元営業
パティシエ勉強中、現役アナウンサー・・・etc



3. 活動内容 (キックオフ)

活動は自主的なものなので、運営は全てメンバーで行っています。
活動内容は白紙の状態からのスタートでした。
全て自由に決定することができるので、「楽しいことをしよう」をキーワードに、
何を目標に活動するか、をキックオフで共有しました。



山梨が「好き

農業が「大好き

3. 活動内容（概要）

「活躍の幅を広げるための自己研鑽に係る活動」、「地域活性化に資する活動」、「山梨の農業/やまなし農業女子のPR」の3つをテーマに、具体的な取組として5つの活動をスタートさせました。

地域活性化に
資する活動

活躍の幅を広げる
ための自己研鑽に
係る活動

山梨の農業/
やまなし農業女子の
PR

①取組みテーマ毎の
ワーキンググループによる活動

②企業・団体とコラボレーションした商品、サービスの開発

③自己研鑽のための勉強会の開催

④SNS等を利用した情報発信、広報活動

⑤メンバー間のネットワーキング

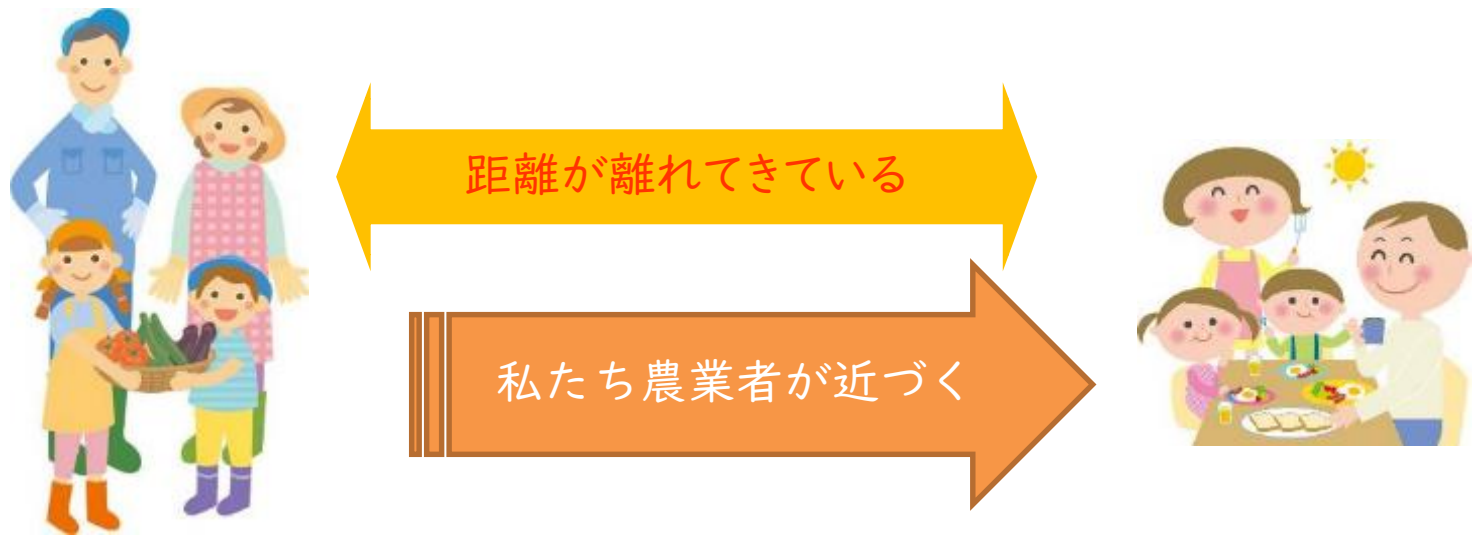
3. 活動内容（自己研鑽に関わる活動）

月一定例会を開催し、意見交換、メンバーが講師になり勉強会を開催
メンバーの畑訪問、SNSを通じた情報交換 など



3. 活動内容（美味しいと農業をつなげる活動）

私たち生産者と消費者が食を通じて出会うことで、美味しいと農業をつなげる活動を行っています。参加者（消費者）が、美味しい体験の先にある生産者の顔、日々の愛情をかけた農作業、農風景に触れることで、美味しさに隠れているより深い感動に気づき、参加者と関わる方々の農業との距離を近づけることに繋がります。



農業の未来 = 地域の未来
農業の未来は生産者だけのものではない

3. 活動内容（美味しいと農業をつなげる活動①）

笛吹川フルーツ公園とのコラボ（約100名が参加）
 やまなし農業女子と食べる!ぶどうのテイスティングパーティー!
 メンバーが生産する14品種のぶどうの食べ比べをしながら、
 1年間の農作業や山梨とぶどうの歴史などを話しました。

TASTING PARTY!
 やまなし農業女子と食べる!
 ぶどうのテイスティングパーティー
 2019/9/22 (sun)

【イベント内容】
 やまなし農業女子による、葡萄の収穫・栽培・加工について、山梨県ぶどうの歴史・文化、産地について、農産女子が実際に体験する、農業女子がもたらした社会の発展や役割についてお話します。山梨産産物、山梨産産物、山梨産産物

山梨県で農業家として活躍する、「やまなし農業女子」が、この季節に初まゆみとした山梨の「ぶどう」(10品種以上)をご紹介する、テイスティングの「パーティ」を開催します!
 葡萄食べながらの山梨産産物ぶどう、山梨には特産することのない山梨産物のぶどう、山梨産産物の山梨産物、ぶどうジュースをテイスティングのパーティセットにしました!
 農産者と話をしながら、楽しくぶどうを食べながら、山梨県で農業家1年一歩踏む冒険の「美味しい」を享く事ができます。ぜひご参加ください。

【開催時間】
 ① 10:30 ~ 11:10
 ② 13:00 ~ 13:40
 ③ 15:00 ~ 15:40

【参加費】
 1,500円 (テイスティングセット料)

【定員】
 各回 30人

【申込み】
 WEB予約 9/21(土) 17時まで
<http://www.kokuchipro.com/event/yamafreshing0922/>
 ※参加枠が満了後当日も可

【開催場所】
 笛吹川フルーツ公園・くさのちの広場屋内スペース



3. 活動内容（美味しいと農業をつなげる活動②）

山梨県立大学フューチャーセンターとのコラボ（約30名が参加）
「農業の未来について」消費者と共に語り合うトークイベントを開催。
職業としての農業にスポットを当て、農業女子のメンバー4名が感じている農業の魅力や課題を、参加者の皆さんと共有し、共に農業の未来を語り合いました。



北杜市
小山 俊実さん
新規就農

産地者就農
富永市
高田 純美さん

山梨が好き！
農業が大好きだー！
那珂市
戸田 祥子さん
産地就農

結婚を機に就農
高アルプス市
名敷 小百合さん

10月8日（火）18:30～
甲州こみち市・「やまなし農業女子」プレトークイベント
私たちが「農業」を選んだ理由
やまなし農業女子と一緒に、
農業の未来を感じてみませんか？

CasaPrisma X 山梨県立大学



3. 活動内容（美味しいと農業をつなげる活動③）

甲州こみち市（甲府駅前のお洒落な夜市）と同日開催！（約300名と交流）
 やまなし農業女子と食べる！秋の収穫祭！
 規格外の野菜の新しい食べ方、山梨県の伝統・特産野菜、野菜の栽培方法などを紹介、農産物のマルシェも開催しました



やまなし農業女子と食べる！秋の収穫祭！
 2019年10月19日（土）15:00～20:00
 山梨県立大学フューチャーセンター Casa Prisma ※雨天決行 0日（日）開催
 〒400-0031 山梨県甲府市内の内1丁目1-25 Ⅱ 甲州夢小路1棟

TAMAYASHI 農業女子PJ

Casa Prisma
 山梨県で農産者として活躍する、「やまなし農業女子」が、甲府におき方で、県内で栽培される野菜をご紹介します！

2F/映像ブース：やまなし農業女子の「農業という職業」の選択
 1F/お野菜クイズ：食べ方や栽培方法について
 外/マルシェ・飲食ブースあり！

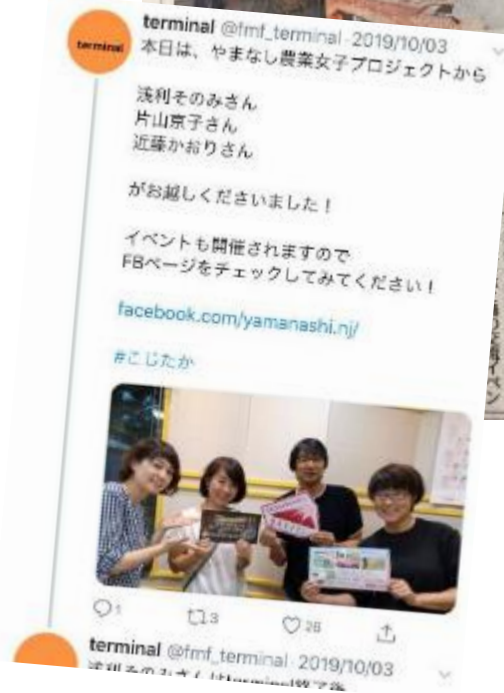
正賞には
 規格外野菜
 プレゼント！
 ※先着200名

山梨の新鮮お野菜
 いろいろ食べ予定！

甲州こみち市
 参加！

4. 各種メディアにも取り上げていただきました！

活動のPR効果も高く、メンバーも活動意義をより強く感じることができました。



新聞、地元TV、ラジオなど

5. Webを使った情報発信もしています！

ホームページ、Facebook、Instagramで情報発信を行っています。
各イベントの開催レポートもアップしているので、イベント詳細は、

今すぐ「**やまなし農業女子**」で検索、フォローして、応援お願いします！



各サイト、全てメンバーが自前で作り、
管理運営しています。
サイト運営のための諸経費は
イベントの収益から出しています。

6. イベント開催で聞こえた声（参加者）

参加者である消費者の皆さんの声

- ・私も農業者として勇気をいただきました
- ・いい意味で自分たちでハードルを調整している。その先に農業+α楽しんでいる、お洒落な農業が見えた。
- ・農家がプライドを持って発信していると、イメージが変わる。
- ・女性の感性を男性がサポートして、業界を盛り上げていく時代がくるのではないか。
- ・農業は大変だろうなというイメージがある中で、楽しい毎日をすごしている農業者がいることを初めて知った。
- ・こういう農業者が作っている作物を食べたいと感じた。
- ・自分にある信念と誇りを持って伝えている。いいなと思いました。
- ・楽しく学ぶ機会となった
- ・山梨の農業を知れて楽しかった
- ・農業をもっと知りたい
- ・山梨にこんなに農業女子がいるとは思いませんでした
- ・農業のイメージが良くなるイベントです
- ・みんな明るく楽しそう
- ・農業を身近に感じることができました
- ・何か一緒にしたいと思いました
- ・応援しています!!



6. イベント開催で聞こえた声（農業女子メンバー）

主催者である私たちやまなし農業女子メンバーの声

- ・お客さんと楽しめて良かった。農作業用の道具もカッコよく感じた。
- ・知識を生産者としても整理できてよかった。
- ・食べ方を知るといろいろな品種を好きになってもらえる可能性があることを感じた。
- ・ひと房ひと房作っている栽培について、知られていないということを改めて感じた。
- ・マルシェで販売には栽培知識よりも、どう食べるのか、どう保存するのかなど食に関する知識が求められていると感じた。
- ・農業に関心を持っている方が沢山いてびっくりした。
- ・農業の魅力をより身近に伝えていくことで、農業をしたいと思っている人の力になりたい。
- ・他のメンバーのストーリーを聞くことが刺激になった。
- ・農産物、農業への知識を向上し、より深く伝えられる農業者になっていきたいと感じた。
- ・私たちにとっても考え方が変わるような、参加された方との交流ができた。
- ・クイズ、規格外の野菜に思った以上に喜んでもらえて嬉しかった。
- ・山梨県の特産野菜について知られていないということを改めて感じた。
- ・お客様に教えられることも多く、双方向のコミュニケーションが楽しかった。
- ・イベントを通じメンバー内のコミュニケーションも深くなっていると感じる。
- ・活動を応援していると声をかけていただき、励みになった。



7. 今後の展望 & 課題

やりたいことがたくさん！ 資金も運営も全て自前で行っているため、優先順位づけ、資金、人、モノ、場をどう調達するかが課題



自己研鑽のための勉強会

- ・やまなし農業女子の加工品作り
- ・より安心、安全な農作物／有機も含め知識向上
- ・農作業効率化の道具、農業機械のスキルアップ
- ・ICTを利用した圃場管理
- ・マルシェ用の野菜栽培知
- ・経営者としての経営プランニング など

企業・団体とコラボレーション ○○×農業

- ・活動領域を広げる
都内イベント参加、県内イベントへの継続参加
- ・活動の幅を広げる
グリーンツーリズム、テレワークの支援、食育 など



情報発信、広報活動

- ・かっこ可愛い&キレイな農業女子であり続ける
- ・イベント用のお揃いのウェアを作る
- ・やまなし農業女子のECサイトで直販する
- ・ステキ写真を使ったインタビュー記事を作る
- ・オリジナルロゴ入りのノベルティや資材を作る など



農業がぐっと近くに
やまなし農業女子

